

補聴器の保管

- 1 乾燥剤のフィルムをはがし、湿度検知紙が外から見えるように乾燥ケースに入れます。
電池を外し、補聴器だけを乾燥ケースの中のスポンジの上に置きます。

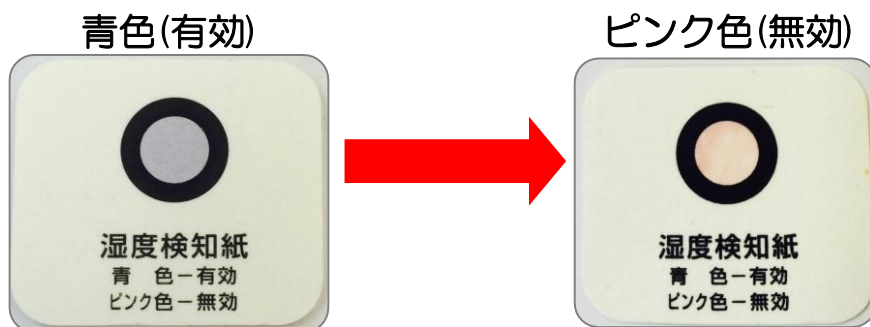


乾燥ケースのふた上面が
マグネットになっています。

電池の平らな面(+極)を
下に置いて下さい。

※補聴器の電池は乾燥に弱いため、
乾燥ケースに入れるときは
必ず外して下さい。

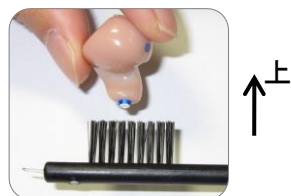
- 2 乾燥剤の中の湿度検知紙がピンク色に変化したら、新しい乾燥剤に取替えて下さい。
乾燥剤は、お近くの販売店でお買い求め下さい。



お手入れ

耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。
ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないように、ブラシを上向きにして下さい。

補聴器の表面は、乾いた柔らかい布等で拭いて下さい。



頻繁にお掃除していただいても、耳垢などは詰まってきますので、ご購入いただいた販売店で定期的に点検していただくことをお勧めします。

注意してください

- ◆直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。

